

立正育英会 出願書類チェックリスト

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

提出必要書類	チェック欄
a.奨学生願書(下書き)	
b.出願書類チェックリスト(本紙)	
c.成績を証明する書類 [以下の中から該当する書類を準備すること。]	
新1年生(学部) : 卒業高等学校発行の調査書(厳封)※成績証明書は受付できません。 ※調査書は開封しないこと。	
新1年生(修士) : 卒業大学成績証明書	
新1年生(博士後期) : 修了大学院の成績証明書	
新1年生(外国人留学生) : 入学試験受験時に提出した成績証明書(コピー可)※日本語訳のものが望ましい	
新2~4年生(学部・大学院) : 最新の成績が記載された成績証明書	
編入生 : 本学編入前の学校の成績証明書	
d.生活状況報告書 ※継続応募者のみ(前年度に採用され、今年度も応募する者のみ)	

a.奨学生願書(下書き)について、以下の内容を確認の上、✓を付けてください。
※例年、記入漏れや誤りの多い箇所を記載しています。

確認事項	チェック欄
願書全ページ	
金額を記入する箇所は数字+カンマ付で記入した。(例「100,000円」→○、「100000円」→×、「10万円」→×)	
全ての項目について枠内に収まるように(枠から出ないように)記入した。	
各項目に齟齬がないことを確認した。(例「作文欄には親の月収50,000円との記載があるのに、家族の欄では月収15,000円となっている」など)	
文書は「である」調ではなく、「ですます」調で記入した。	
丁寧な文字で記入した。	
願書1ページ目	
書式左上の年度を「令和8年度」とした。※和暦で記入すること。	
書式左上の(新規・継続)内、「新規」または「継続」どちらかに○をした。	
生年月日は和暦で記入した。	
生年月日の下に、4月現在の年齢(「満▲年◆月」)を記入した。	
現住所の住所(都道府県名から)と電話番号を記入した。	
住居(「自宅、学寮、賃貸～」)のいずれかに○をした。	
通学方法のいずれかに○をしたうえで、所要時間(「片道▲時間◆分」)を記入した。	
本籍地(市区町村・番地まで)を記入した。	
帰省先の住所(都道府県名から)と電話番号を記入した。	
帰省先が現住所と同じ場合は「現住所と同じ」と記入した。※「同上」は不可。	
在学学校欄の「立正大学」の横の「学校」は二重線で削除した。	
在学学校は記入例のとおり記入し、右側の欄の「大学」「昼間部」に○をした。	
本人の履歴は高校入学から現在(大学または大学院在学中)まで記入した。	
当会以外の奨学金は記入例を参照して記入した。	
※日本学生支援機構の奨学生は、自身の奨学金額をスカネットPSで確認した。	
※給付型採用者は支援区分を確認し、減免金額を記入した。	
宗教は特定の宗教が無い場合「特にありません」と記入した。	
願書2ページ目	
奨学金希望理由は横書きで500文字程度で記入した。	
作文は横書きで500文字程度で記入した。	

願書3ページ目	
家族の欄は記入例を参照して記入した。	
家族の欄の平均月収(本人)には採用が決定している奨学金(あれば)を記入した。	
家族住居所在地を記入した。	
家族住居の種別(「持ち家、賃貸、社宅～」)のいずれかに○をした。	
最近一か月当たり平均学費は記入例を参照して記入した。	
最近一か月当たり平均学費の収入には採用が決定している奨学金(あれば)を記入した。	
最近一か月当たり平均学費の収入と、家族の欄(本人)の平均月収が同一であることを確認した。	
最近一か月当たり平均学費の収入と支出の合計金額が一致していることを確認した。	
1年間にかかる出費は記入例を参照して各学部(各研究科)の金額を記入した。	
願書4ページ目	
奨学生願書(清書)提出時には、正・副保証人の自署と押印が必要です。遠方に住んでいる方に依頼する予定で、郵送でのやり取りに時間がかかる場合は、その旨を応募フォームから申告して下さい。	
正保証人と副保証人欄への記入を正保証人、副保証人それぞれへ依頼の上、下書きをした。	
誓約欄に記入日(「令和8年●月▲日」)および立正育英会理事長名を記入した。	
誓約欄への記入を正保証人、副保証人それぞれへ依頼を行った。	
誓約欄に本人、正保証人、副保証人、それぞれの氏名を記入、押印した。	
生活状況報告書(継続生のみ)	
書式右上に記入日(「令和8年●月▲日」)を記入した。	
「3.生計を共にする家族」の人数が、願書の家族の欄の人数と一致していることを確認した。	
「5.～収入状況」と「6.～支出状況」の合計金額が一致していることを確認した。	
金額を記入する箇所は数字+カンマ付で記入した。(例「100,000円」→○、「100000円」→×、「10万円」→×)	
「9.昨年度1年間に購入した書籍」に、全読した書籍には○をした。	
「11.現在～」に昨年度給付を受けたことに対する御礼を記入した。	

今後の手続きについて
以下の手続きがすべて完了することで、申し込み手続き完了となります。期日までにすべての手続きを終了させるよう、ご注意ください。
提出期限を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理できません。
(1) 書類の準備・Microsoft Formsから提出【学生→大学】【提出期限:5月7日(木)午前8:00】
(2) 書類不備の訂正と奨学生願書(清書用)の受け取り
(3) 奨学生願書(清書用)と成績証明書類を窓口へ直接提出【学生→大学】【提出期限:5月13日(水)17:30】
※昨年度からの継続者は「生活状況報告書」も提出